



Samsung Galaxy S9 Plus バッテリーの交換

Samsung Galaxy S9 Plus バッテリーを交換/取り出します。

作成者: Dominik Schnabelrauch



はじめに

このガイドを使って、Samsung Galaxy S9 Plusのバッテリーを交換してください。

Samsung Galaxy S9 Plusを開口すると、デバイスの防水防塵用シールにダメージを与えてしまいます。接着シールを交換しない場合、デバイスは通常通り機能しますが、防水機能を失っていますのでご注意ください。

デバイスの再組み立てを始める前に、バッテリー残量を25%以下まで放電します。[バッテリーが膨張している場合は](#)デバイスを温めないでください。膨張したバッテリーは大変危険です。そのため、保護メガネを装着して特別に警戒しながら作業を進めてください。作業に不安がある場合は、修理の専門家にご相談ください。

デバイスを再組み立てする際は、コンポーネントを再装着するための交換用接着剤が必要です。

ツール:

- iOpener (1)
- iFixit開口用ピック(6枚セット) (1)
- スパッジャー (1)
- ハンドル付き吸盤 (1)
- プラスクリュードライバー(#00) (1)
- イソプロピルアルコール (1)

部品:

- Galaxy S9 Plus Replacement Battery (1)
- Galaxy S9 Plus Battery Adhesive Strips (1)

手順 1 — リアガラスの取り外し



- 電話の電源を切ります。
 - iOpenerを使って、リアガラスの下に留められた接着剤を緩めます。温めたiOpenerを約2分間載せます。バックカバーを外すには、数回この手順を繰り返す必要があるかもしれません。
- ⓘ Samsung Galaxy S9 Plusの接着剤はとても頑丈です。iOpenerでデバイスが開かない場合は、ヘアドライヤー、ヒートガンやホットプレートを使ってください。デバイスを温めすぎないようにご注意ください。AMOLEDディスプレイと内部に搭載されたバッテリーは熱によるダメージに弱いからです。

手順 2



- 次の手順では、バックカバーに留められた接着剤をスライスして切り込みます。
- ⓘ バックカバー内部の接着剤は画像で確認できます。
- 画像に示したように接着剤をスライスしてください。
 - 接着剤が厚めに付けられているエリア
 - 接着剤が薄く付けられているエリア
 - このエリアをこじ開けたり、接着剤をスライスしないでください。指紋認証フレックスケーブルが搭載されています。

手順 3



- ❗ デバイスのリアガラスがひび割れの状態であれば、吸盤カップがうまく装着できません。 [強力なガムテープ](#)を使うか、吸盤カップに強力ボンドを付けて作業を進めてください。
- バックカバー上に吸盤カップを押し込んで取り付けます。
 - バックカバーの下側端を吸盤カップで持ち上げて、バックカバーとフレームの間にわずかな隙間を作ります。
 - ❗ この作業にはかなりの力を要します。しかし、吸盤カップを差し込むためのわずかな隙間を作るだけで十分です。もし上手く行かない場合は、さらに温めて接着剤を柔らかくしてから再度作業を進めてください。接着剤はすぐに冷却してしまいます。そのため、何度も温めなければなりません。
 - 開口ピックを隙間に差し込み、下部の右側コーナーまでスライドします。

手順 4



- 2枚目の開口ピックを差し込み下側左のコーナーにスライドします。
- 3枚目の開口ピックをデバイス本体下側の先端に差し込みます。この開口ピックはリアガラスの取り外し作業中、再装着するのを防ぐため、差し込んだ状態のままにします。

手順 5



- 左側コーナーの開口ピックを下側からデバイス上部に向けてスライドします。
- デバイスの左サイド半分までスライドしながら接着剤を切り込んだ後、開口ピックをそのまま残してください。
- 右側コーナーの開口ピックを下側からデバイス半分までスライドして、そのまま開口ピックを残します。

手順 6



- 4枚目の開口ピックをフレームの右側に差し込み、上部右側コーナーまでスライドします。
- 5枚目の開口ピックをデバイスの左側に差し込み、スライドしながら上部左側コーナーまで移動させます。
- 開口ピックを使って、リアガラス上部の下に付けられた接着剤を切り込んでください。

⚠ まだここでは、デバイスを開かないでください。指紋認証センサー用のフレックスケーブルがマザーボードに接続されています。

手順 7



- ボリュームボタンが搭載されている側のリアガラスをゆっくりと持ち上げます。
- スパッツァーの先端を差し込み、指紋認証センサーのフレックスケールの接続を外してください。

手順 8



- リアガラスを取り出します。
- ★ 再組み立ての際には、[この修理ガイドに従って](#)、接着剤を交換してから、リアガラスを再装着してください。
- ★ リアガラスを交換する場合は、[この修理ガイドに従って](#)、指紋センサーを含むリアカメラベゼルを移植してください。

手順 9 — NFCアンテナと充電コイル



- 4mm #00プラスネジを9本外します。

手順 10



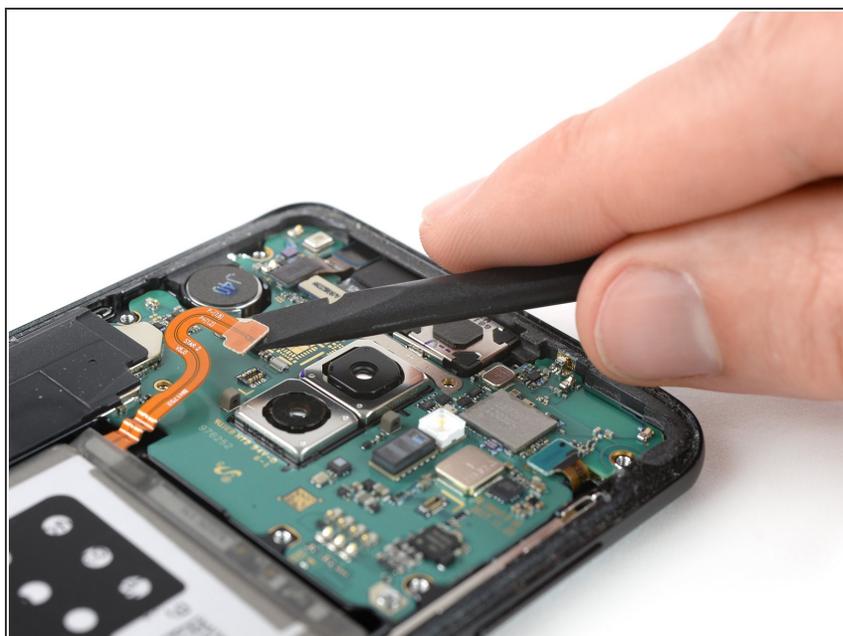
- 開口ピックをNFCアンテナと充電コイルを含むプラスチックカバーの右側下に差し込みます。
- 開口ピックをひねりながら、プラスチックのクリップを外してカバーを持ち上げます。
- 開口ピックをこじ開けながら、プラスチックカバーの周辺に付いている残りのクリップを外します。

手順 11



- NFCアンテナと充電コイルを含むプラスチックカバーを取り出します。

手順 12 — バッテリーの接続を外す方法



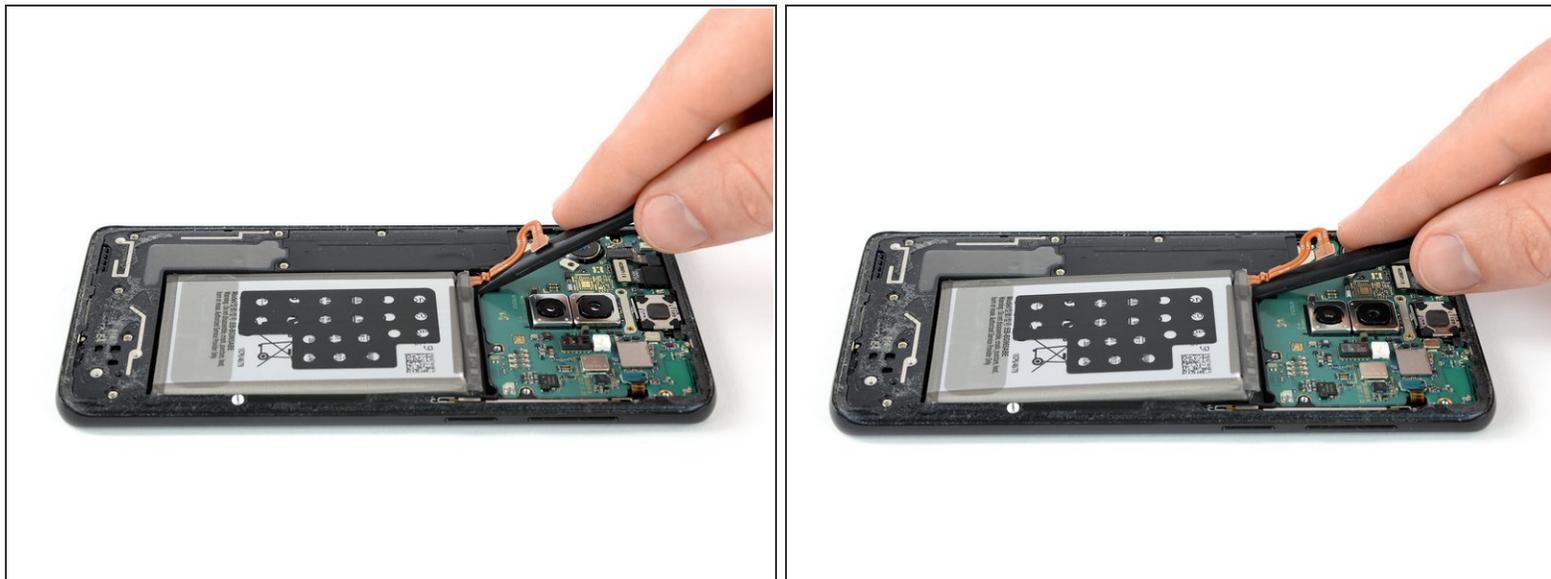
- スパッジャーの平面側先端を使って、バッテリーフレックスケーブルの接続を外します。

手順 13 — バッテリー



- iOpenerを使って、バッテリー下に留められた接着剤を柔らかくします。温めたiOpenerを少なくとも2分間載せてください。
- 次の手順では赤でマークされたエリアのみスパッジャーで作業をしてください。バッテリーの接着剤はこの場所に付いています。
- オレンジのエリアは触らないでください。バッテリーのすぐ下のミッドフレーム中に隙間があります。誤ってディスプレイにダメージを与えてしまうことがあります。

手順 14



❶ バッテリーをこじ開ける作業が、上手く進まない場合は、付けられた接着剤が十分に柔らかくなっていないことが原因です。バッテリーの四方にイソプロピルアルコールを注入して、数分間待機してください。接着剤がバッテリー下に浸透し、接着力が柔らかくなるまで待ちます。

⚠ 次のバッテリー取り出し作業では、変形させないように注意しながら進めてください。柔らかいケースに包まれたリチウムイオンバッテリーに誤ってダメージを与えてしまうと、引火したり爆発する危険性があります。メタル製ツールを使って、過剰な力でバッテリーをこじ開けないでください。

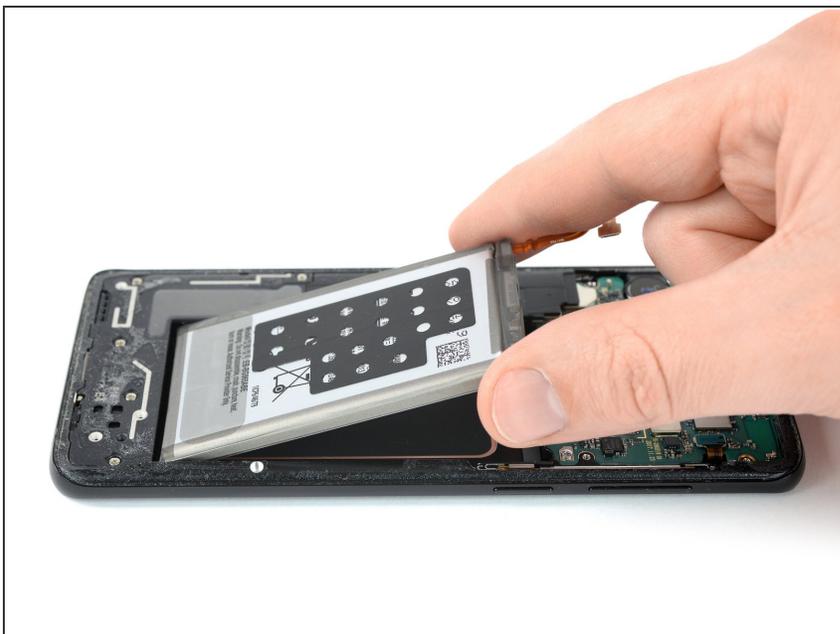
- スパジジャーの平面側先端を、フレックスケーブルが搭載されているバッテリー上部左側コーナーに差し込み、こじ開けてください。
- バッテリーの左側全体をこじ開けます。スパジジャーで接着剤を剥がしてください。

手順 15



- スパッジャーをバッテリー上部の右側コーナーに差し込み、こじ開けます。

手順 16



- バッテリーを取り出します。
- ⚠ バッテリーを外した後は再利用しないでください。再利用は危険性が潜んでいます。かならず新しいバッテリーに交換してください。
- 新しいバッテリーと接着剤をインストールする場合は、[こちらのガイド](#)に従ってください。

デバイスを再組み立てするには、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

可能であれば新しい交換用の接着剤を取り付けて、デバイスを密封する前に電源を入れて、修理が上手くいったかどうかテストしてください。

この修理ガイドを完成したら、新しく装着したバッテリーの[カリブレーション](#)を行なってください。

不要になった電子廃棄物は [認証済みリサイクルセンター](#)で処分してください。

修理が上手く進みませんか？トラブルシュートのヘルプには、[アンサーコミュニティ](#)を参照してください。